

中世寺院の書物

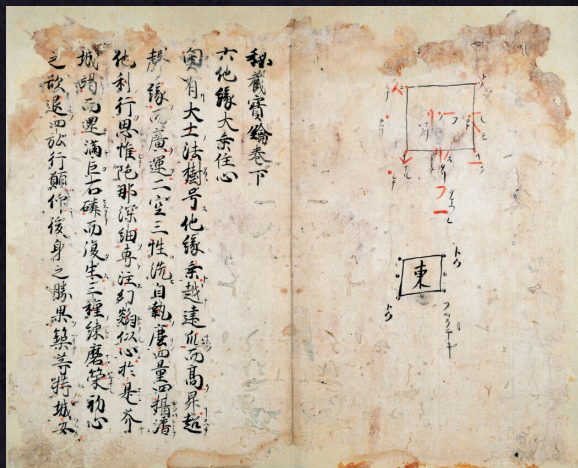
聖教とそのかたち

Books of Temples in Medieval Japan
— sacred texts and their styles

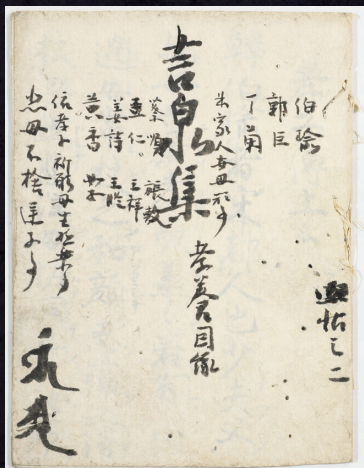
書物は作られる環境によって様々な形態を取りますが、寺院で僧によって書写された書物には、装訂や形態の面で寺院園ならではの特徴があります。こうした寺院の写本は、本の歴史の上でも重要な位置を占めており、また、日本で商業出版が確立する以前、中世に本の印刷を行っていたのも主に寺院でした。

本展覧会では、中世の寺院において書写あるいは印刷された本の表紙や装訂、紙背文書、書式など、本のかたちの面に注目し、国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」を書誌学的な観点から紹介します。

※文化財保護のため会期中一部展示替があります。
詳しくはホームページでご確認ください。



国宝 秘蔵寶輪 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 言泉集(孝養因縁) 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 祈雨日記 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 大方広華嚴経疏演義抄(校正刷) 正慶元年(1332)刊 鎌倉時代 称名寺蔵



国宝 心密抄 鎌倉時代 称名寺蔵

講座・講演会

関連行事 (事前申込制/各回ごとにお申し込み)

- 特別講演会 高橋 悠介氏 (慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 教授)
「称名寺聖教の形態と表記」 2024年1月13日(土)
- 文庫長講座 湯山 賢一 (神奈川県立金沢文庫 文庫長)
「古文書の料紙について」 2024年1月20日(土)
- 月例講座 道津 綾乃 (神奈川県立金沢文庫 主任学芸員)
「毎日、古書三昧」 2023年12月10日(日)
- 月例講座 貫井 裕恵 (神奈川県立金沢文庫 学芸員)
「中世の書物と手紙 そのかたち—書誌学と古文書学」 2024年1月6日(土)
- 国宝 金沢文庫文書に親しむ講座 貫井 裕恵
「中世寺院の『書物』関係史料を読む」 2023年12月23日(土)

- ◆時間 ①は13:30~15:30、それ以外は13:30~15:00
- ◆会場 神奈川県立金沢文庫 地下大会議室
- ◆定員 各講座60名(応募多数の場合は抽選)
- ◆受講料 無料(ただし当日の観覧券が必要です)
- ◆申込方法 金沢文庫HP「講座申込フォーム」、または往復はがき(お一人様1講座1通まで)に、講座名(開催日)、住所、氏名、電話番号を明記の上、
①④12月21日 ②1月4日 ③11月22日 ⑤12月7日
必着でお申し込みください。



京急線「金沢文庫駅」東口より徒歩12分
(快特で品川駅より33分、横浜駅より16分)
シーサイドライン「海の公園南口駅」より徒歩10分
(JR根岸線「新杉田駅」接続)

次回予告

特別展 称名寺の賢聖衆—如来、羅漢、菩薩—
2024年2月1日(木)~3月17日(日)